

平成30年度入学試験問題 (推薦入試 I)

小論文

農学部 亜熱帯生物資源科学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

世界の人口は 2050 年には現在の 75 億人からおよそ 20 億人増え^{*}、様々な問題が深刻化することが予想される。世界人口の増加がもたらすと思われる問題点を生物資源の視点からあげ、あなた自身が考える解決策について 800 字以内で述べなさい。

^{*}総務省統計局「世界の統計 2017」資料より

平成30年度入学試験問題 (推薦入試 I)

小論文

農学部 亜熱帯生物資源科学科

出題の意図

本学科では、亜熱帯生物資源の機能開発や高度利用に関心があり、社会（または地域社会）に貢献する強い意志を持つ人物を求めている。それゆえ、本試験では、亜熱帯生物資源科学科へ入学を希望する学生が、人口増加という地球規模の問題に対してどのように貢献出来るかについての意識レベルを測る。また、こちらからテーマを絞り込むことはせず、受験生が自由に記述できるような問題形式にし、受験生の創造力、発想力を問う。さらに、考察が論理的に展開できるかという考察力、文章を書く力があるかという表現力について学力を測る。